

令和4年度実施

相模原市立 学校教員募集



ここ
相模原で、
夢をかなえてみせる。



受験申込期限

令和4年

5/27_金

第1次試験

令和4年

7/10_日

教員採用試験の
電子申請はこちら



魅力あるまち、さがみはら

キャンプするなら相模原

相模川や道志川、相模湖といった水辺の近くに20ヶ所あるキャンプ場は、都心から約1時間で大自然を満喫できるため、市内外から多くの人を訪れる魅力的な観光スポットです。春夏はバーベキュー、秋冬は川のせせらぎに耳を澄ませながら焚き火に癒されるなど、気軽に行ける相模原キャンプは1年中楽しめます！



緑区のみどころ

※リンク先は「相模原市のホームページ」です。



橋本駅周辺



「広域交流拠点」形成に向けたまちづくり

本市は、リニア中央新幹線の駅が設置される橋本駅周辺地区と相模総合補給廠一部返還地をはじめとする相模原駅周辺地区を一体的なエリアと捉え、「広域交流拠点」の形成に向けたまちづくりを推進しています。



相模原市立学校データ (令和3年5月1日 現在)

学校数
 * 小学校70校 * 中学校35校 * 義務教育学校1校
児童・生徒数
 * 小学校34252人 * 中学校16789人 * 義務教育学校70人
教職員数
 * 小学校2040人 * 中学校1169人 * 義務教育学校27人

相模原市教育委員会データ (令和3年度)

教育長及び委員
 * 教育長1人 * 教育長職務代理人1人 * 教育委員4人
教育局
 * 教育総務室 * 教育環境部 * 学校教育部 * 生涯学習部
 * 小学校 * 中学校 * 義務教育学校 * 幼稚園

SAGAMIHARA



自転車ロードレース

国内最大規模の自転車ロードレース大会である「ツアー・オブ・ジャパン」において、東京2020オリンピックのレガシーとして、2021年から緑区を舞台とした「相模原ステージ」が加わりました。相模原市ホームタウンチームの「Team UKYO SAGAMIHARA」も本大会に参戦します。



SNSを活用した
情報発信



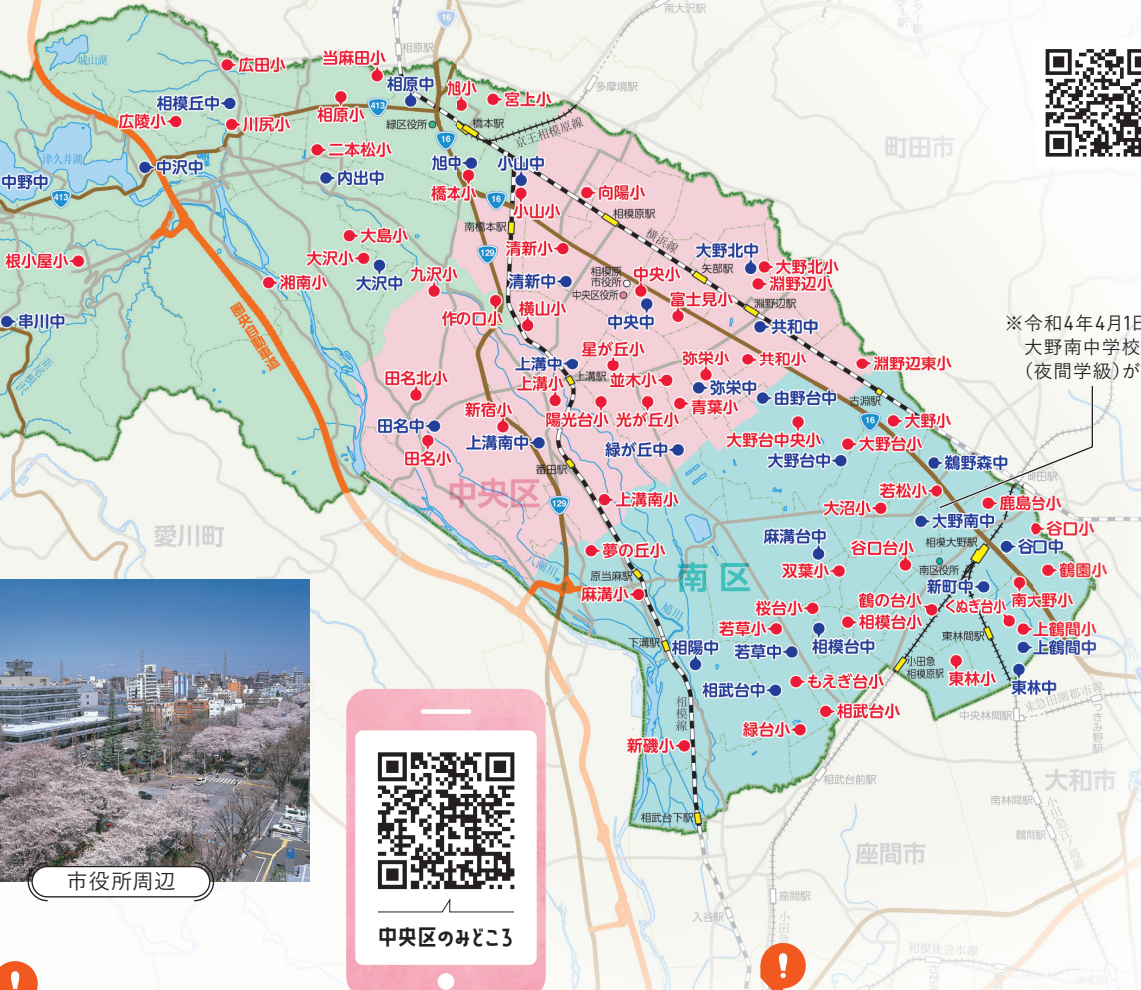
Twitter

相模原市シティプロモーション
@Sagamihara_PR



Instagram

【公式】相模原市
シティプロモーション
@Sagamihara_pr



※令和4年4月1日より
大野南中学校分校
(夜間学級)が開校。

南区のみどころ



中央区のみどころ



相模原スポーツ・レクリエーションパーク

相模原駅北口に位置する相模総合補給廠の共同使用区域に整備された10haの広大な運動公園です。整備が完了した区域から順次供用開始しています。在日米陸軍基地内における公園整備は国内でも珍しく、解放感あふれるみんなの憩いの場となっています。



JAXA 相模原キャンパス 未来を担う最先端技術

小惑星探査機「はやぶさ2」等を生み出した
宇宙科学研究の拠点です。

小惑星探査機「はやぶさ2」などの運用を行っている日本の宇宙科学の中心となる研究所。キャンパス内の宇宙科学探査交流棟では「はやぶさ2」の実物大模型や「はやぶさ」帰還カプセルの実物、屋外にはロケットの実物大模型などが展示されています。



相模原市の教育



第2次相模原市
教育振興計画

相模原市の教育が目指す人間像

共に認め合い現在と未来を創る人



相模原市の教育が目指す人間像の実現に向けて、次の3つを基本姿勢として教育施策を展開していきます。

基本姿勢1

温かさと先進性のある教育の推進

一人ひとりの個性を認めて大切にするとともに、障害の有無や生育環境などにかかわらず誰もが十分に学ぶことができるよう、誰一人取り残さない温かさのある教育と、未来社会を見据え、既成概念や前例にとらわれずに進取の精神で臨む先進性のある教育を推進します。



基本姿勢2

「縦の接続」と「横の連携」

幼児期から高齢期までの生涯にわたる学びを意識した「縦の接続」と、学校・家庭・地域住民等や行政が一丸となり教育に取り組む「横の連携」を軸とし、学校教育分野と生涯学習・社会教育分野に連続性を持たせた教育施策を展開します。



基本姿勢3

教育資源の効果的な活用

相模原市の教育資源である豊富な人材や豊かな自然環境を活用するとともに、本市らしい教育施策を効果的に展開するため、教育現場の実情を踏まえ、課題のあるポイントに対して重点的な取組を実施します。





教育長
鈴木 英之

相模原市で教員になるための第一歩となるこのパンフレットを手にとっていただいた皆さん、こんにちは。相模原市教育委員会教育長の鈴木です。

私は仕事柄、たくさんの先生方とお会いする機会に恵まれています。その度に、先生方お一人おひとりの胸中にある、教育への熱量の大きさに驚かされてきました。教員という仕事は、子どもたちを育むという、非常に大きなやりがいがある一方、他の仕事にはない厳しさを持つものです。こうした仕事を自らの夢と選び、決意をもって目指される皆さんの姿を、教育に携わる一人として、大変心強く思います。

コロナ禍の中においても、学校には、今できることを主体的に考え、周囲と協力しながら、様々な工夫を凝らして活動に取り組む子どもたちや、それを支える教職員の姿があり、子どもたちの中に未来を切り拓く力が着実に育まれていることを、改めて実感しています。学校現場で働く先生方が実力を十全に発揮できるよう、私たち教育委員会は、働き方改革や研修体制の充実等の環境づくりを全力で進めています。子どもたちの成長のために一丸となって取り組む相模原市で、教員になるという皆さんの大きな夢をぜひ実現していただき、活躍していただけることを、心から願っています。

相模原市の求める教員像

信頼される教員

子どもの願いや悩みに真剣に向き合い、家庭・地域・仲間と共に、その実現・解決に努める教員

人間性豊かな教員

子どもと共に感動を分かち合い、情熱をもって夢を語る教員

指導力向上に努める教員

子ども一人ひとりが「もっと学びたい」「もっと知りたい」と感じる授業を目指し、その実現のため自己研鑽に努める教員

相模原市の教育の特色

温かさのある教育

一人ひとりの学びを支える

生活改善出前授業

学習支援員の配置

放課後学習

一人ひとりの特性に応じた支援

支援教育支援員の全校配置

通級指導教室

学校看護師の配置

先進性のある教育

GIGAスクール構想の推進

外国語教育

プログラミング教育

キャリア教育

体験活動



地域の方による出前授業の様子



相模川自然の村野外体験教室
(ビレッジ若あゆ)の様子



ふるさと自然体験教室(やませみ)の様子



相模川ビレッジ若あゆ



ふじの体験の森やませみ



学び続ける先生たち



START

初任者研修講座

児童生徒理解を基にした学級経営や授業づくりについて学びます。

校内研修(210時間)

担当指導教員を中心に学校のスタッフみんなで温かくサポート

勤務学校内で行う研修です。授業に関する研修(授業実践、授業参観等)、学校教育全般に関する研修等を行います。初任者研修の担当指導教員を中心に学校の教職員全員で学びをサポートします。



校外研修(13回)

小グループの協議を重視し教員の基礎を培う

勤務校の外で行う研修で、主に総合学習センターで行います。少人数のグループに担当指導主事がつき、きめ細かな指導のもと、児童生徒理解、授業づくり・学級づくりの基礎を中心に学びます。



体験学習研修(日帰りの1回)

体験活動を通し、自己や他者への理解・仲間との協力の大切さを味わう

市内にある教育施設「相模川自然の村野外体験教室(ビレッジ若あゆ)」で行います。体験活動の価値を実感し、自分と向き合うことや、他者を理解し、共感することの大切さを学びます。



初任者の先生を応援します!

指導員の先生よりメッセージ

拠点校指導員 **伊藤 和子**
小山小学校



希望に燃えてスタートした教員生活。児童との大切な日々を、学級づくりや授業づくりにともに悩み考える中で、一人ひとりの成長を喜ぶ初任者の姿を嬉しく思います。子どもたちを見つめてあたたかい励ましを送る教員を目指し、学び合うことを楽しみにしています。

※撮影のために先生方は子どものいないところでマスクを外しています。

2年目以降の研修



経験に応じた研修

2年次研修
3年次研修
向上期研修
中堅教諭等 資質向上研修
学校運営推進者研修
管理職研修

その他の研修

専門研修	学校への訪問支援研修	特別研修
<ul style="list-style-type: none"> * 授業力向上研修 * 支援教育研修 * 教育の情報化研修 * 教育課題研修 * 担当者研修 	<ul style="list-style-type: none"> * 情報教育訪問サポート研修 * 学校の要請に応じた 指導主事等の訪問支援研修 * 教育実践相談 * 東京工業高等専門 学校職員の訪問支援研修 * CST[*]の訪問支援研修 ※理数系教員 (コア・サイエンス・ティーチャー) 	<ul style="list-style-type: none"> * 長期派遣研修 * 特別支援教育専門研修 * 交流及び共同学習推進指導者 研究協議会 * 独立行政法人教職員 支援機構主催研修



小学校

校内の初任者研修 について

教諭 **畠山 拓朗**
星が丘小学校(秋田県出身)



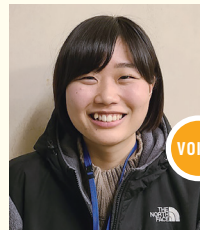
VOICE

校内の初任者研修では、学級経営・授業づくりに関することについて、学ぶことが多くありました。拠点校指導員から「分かる授業」を意識しようとするのを助言を頂きました。子どもが興味をもてるように、発問の仕方を工夫したり、子どもの目線に立って指導・支援したりすることで、「分かった!」や「なるほど!」と話してくれる子が増えました。研修を通して、力が伸びたと実感しています。子どもの泣きや様子から思いや願いを把握し、子どもが「みんなで学ぶって楽しい!」と思えるような学級経営・授業づくりを目指します。様々なことに挑戦し、学び続けることのできる教員でいたいと思っています。

中学校

校外の初任者研修 について

教諭 **井上 美紀**
上溝中学校(埼玉県出身)



VOICE

校外研修では、授業の考え方や生徒理解の方法など、教員として必要な知識を学びました。同期とのグループ協議の時間は有意義で、多くの学びを得ました。校内では、多くの先生方に助言をいただき、自らの授業づくりや学級経営に活かすことができました。



相模原市教育研究発表会

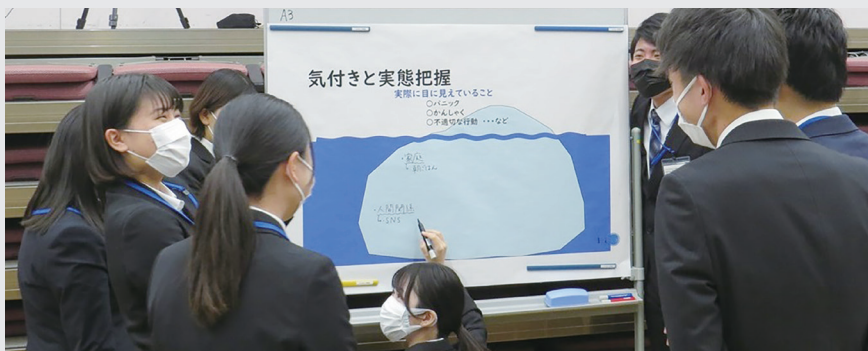
「とともに見つめ、ともに創る子どもの未来」をテーマに、学校教育や社会教育など子どもに関わる様々な立場の人による実践発表を通して意見交換を行い、学びを深めます。



さがみ風っ子教師塾

人材育成のためにこのような取組もやっています!

「とことん考える」「様々な人との対話」「体験からの学び」を大切にされたカリキュラムを通して、教育への情熱、使命感、豊かな心、そして本市教育の発展と充実に寄与しようとする強い意志をもった人材を育てます。



※令和3年度はオンラインで実施しました。

チーム相模原



授業の様子



小学校

チーム相原小



校長 竹内 啓子

今までの良き伝統を引き継ぎ、より良い学校経営を目指しています。地域の方や保護者の方に愛され、ここに通う児童や職員が生き生きと過ごせるようにするにはどうしたら良いかを考えています。



教諭 小野 海人

担任として特に力を入れていることは、子どもの長所を見つけて伝えることです。人それぞれに個性がありますし、自分の良さを知ること、自分に自信をもってもらいたいという思いがあります。



副校長 宮原 由美子

校長が推進している学校運営をサポートします。また、先生方が働きやすい職場環境を整えたり、子どもたちが安心・安全に過ごすことができる学校環境を整えたりします。



総括教諭(児童支援専任) 角田 正洋

子どもたちや保護者と先生方をつなぐ役割をしています。子どもたちや保護者からの相談を直接聞き、担任の先生方に共有したり、担任の先生方の日々の取組を保護者に伝えたりしています。問題が発生したときは、担任の先生方が一人で抱えないように、チーム学校の調整役として問題解決に向けて取り組んでいます。



チーム相原小の先生方のコメントを動画で見られます



教諭(学年主任) 山手 大輔

学年の先生がのびのびと仕事ができ、長所を發揮し成長することが学年の子どもたちの成長につながると思っています。そのために、学年のための下準備や環境づくりを学年主任として行っています。例えば、年度初めに年間の学習の計画を立てたり、行事や学年で何かに取り組む際に学年の先生たちの仕事分担を行ったりするなどしています。

※撮影のために先生方は子どものいないところでマスクを外しています。

相模原市の学校は、学校の職員が連携・協働しながらチームとして教育活動を進めています。相模原市内の「チーム学校」を小・中学校でそれぞれ1校ずつ紹介します

授業の様子



中学校 チーム新町中



校長 上西 雅己

保護者・地域の皆さんと協働し、生徒や地域の現状に即した教育計画を考え、職員が一丸となって、一人ひとりの生徒を地域で活躍できる大人に育てることで



教諭 平野 夏帆

生徒が自分の頑張りを認められるようにすることです。そのために1日の終わりに自分自身に拍手をしたり、席替えのタイミングで班のメンバーの良いところを書き伝え合ったりしています。



副校長 福岡 修一

学校業務全体の総合的な調整・整理をはかるとともに、保護者や地域等の対外的な窓口にもなります。子どもたちが安心して楽しい学校生活を送れるよう、教職員への適切な助言・指導を心掛けながら、協力・協働の職場をつくります。



総括教諭(学年主任) 柴崎 直人

学年として目指す方向性を示し、学年会や朝の打ち合わせで確認をします。本校の1学年は4クラスあり、方向性がそろわないと、うまくいかなくなる可能性があるため、学年の会議を大切にしています。



チーム新町中の先生方のコメントを動画で見られます



教諭(生徒指導主任) 森本 武満

全校生徒が明るく・健全に学校生活を送れるように、先生方と連携して見守り、指導・支援する仕事だと思っています。多くの生徒が在籍しているため、学校だけで問題解決が困難な事案も発生します。そのときには外部機関と連携して対応にあたります。



働きやすい職場づくり



学校における働き方改革宣言 -教職員の笑顔が子ども達の笑顔をつくる-

相模原市では、教員が授業やその準備など、教員としての本来業務に専念し、質の高い学校教育を行えるよう「学校現場における業務改善に向けた取組方針」を策定し、教員の働き方改革を進めています。

「学校現場における授業改善に向けた取組方針」

に掲げる **7** つの視点

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1 意識改革と学校運営マネジメントの強化 | 5 学校におけるICT活用の推進 |
| 2 学校における徴収金事務の改善 | 6 調査・アンケート方法等の見直し |
| 3 部活動における負担の軽減 | 7 会議及び研修の精査・精選等による効率化の推進 |
| 4 専門スタッフの拡充や職場環境の改善 | |



保護者・地域の方に向けて学校における働き方改革宣言を発信しています。

子育てと仕事の両立 -早出遅出勤務と育児時間の活用-

QUESTION 1

制度の活用を決めたきっかけなどがありましたら教えてください。

ANSWER 1

以前の職場はフレックスが当たり前で、みんなが自分の生活スタイルに合わせていろいろな働き方をしていました。学校現場ではそのような傾向は進んでいないのですが、働き方を工夫してみようと思い、制度を探しました。

QUESTION 2

制度を活用してみていかがでしたか。

ANSWER 2

とてもよかったです。必ず決まった時間に帰らなければいけないわけではないので、どうしても遅い時間に対応が必要なときなどは残ることもあります。朝早く出勤して業務を工夫し、以前よりも作業の効率化が進みました。

QUESTION 3

現在は育児と仕事をどのように両立していますか。

ANSWER 3

担任・分掌・部活など、ほとんど今まで通り行っています。メリハリをつけて仕事をするので、早めに帰宅することができます。子どもの幼稚園の迎えや入浴、寝かしつけなど、今しかできないことを大切にしています。



VOICE

教諭 松原 理
鵜野森中学校

※撮影のために先生方は子どものいないところでマスクを外しています。

先輩教員からのメッセージ



教諭 **富留宮 奈於**
作の口小学校(相模原市出身)

VOICE

「教師になりたい」という気持ちや今までやったことを信じて、最後まであきらめずにがんばってください。子どもたちと過ごす毎日は本当に楽しいです。ぜひ、さがみはらの笑顔あふれる子どもたちと一緒に過ごしていきましょう。



教諭 **竹田 亜理珠**
相模台中学校(相模原市出身)

VOICE

教員一人ひとりが強い信念をもって、毎日子どもと接しています。みなさんの「教員になりたい」という思いが、子どもの教育を支える力となります。一緒に働けることを楽しみにしています。頑張ってください。



教諭 **濱崎 裕多**
上鶴間小学校(相模原市出身)

VOICE

教員は子どもの学習面だけでなく、生活面にも深く関わることができ、共に成長を喜びあうことができる仕事だと思います。これからの未来を生きる子どもたちの成長と一緒に支えていきましょう。



教諭 **三川 拓人**
大野北中学校(北海道出身)

VOICE

仕事は大変ですが、それを吹き飛ばすくらいの楽しさも感じています。子どもが大きく成長するこの時期を支えることができるのは教員の大きな魅力だと思います。ともに教育を支える仲間として働くことを楽しみにしています。



栄養教諭 **牧口 洋花**
緑台小学校(神奈川県秦野市出身)

VOICE

栄養教諭は一人職ですが、栄養管理のことで悩んでいるときは他校の栄養教諭に、食に関する指導で悩んでいるときは学校の先生方に相談し、いつも助けてもらっています。また、児童の素直な反応や保護者からのお言葉が、食育推進のヒントになりとてもやりがいのある仕事です。ぜひ一緒に相模原市の食育推進をしていきましょう！



養護教諭 **中村 佳乃子**
旭中学校(相模原市出身)

VOICE

全学年の子どもたちの成長を近くで見守ることができる養護教諭の仕事は、毎日が新鮮でとてもやりがいがあります。相模原市で子どもたちの学校生活を一緒にサポートし、成長していきましょう。

教員採用試験受験者のみなさんに向けて、こちらのページの先生のコメント動画が見られます。



まだある

相模原の魅力

ホームタウンチーム

本市に活動の拠点を置き、全国での活躍が期待できるスポーツ団体を「相模原市ホームタウンチーム」として認定し、スポーツ振興によるまちづくりを進めています。現在5つのチームが活躍しており、シティプロモーション等に貢献いただいています。

アメリカンフットボール

ノジマ相模原ライズ



Photographs by Kohei SAEKI ©Official RISE pics

ラグビー

三菱重工相模原ダイナボアーズ



サッカー

SC相模原



女子サッカー

ノジマステラ 神奈川相模原



©Nojima Stella Kanagawa Sagami-hara

自転車ロードレース

Team UKYO SAGAMIHARA



相模原市データ ※基準日の記載があるもの以外は、令和3年4月1日現在の数値 (「令和3年度ポケットデータさがみはら」より)

市域面積 328.91km² 792都市中(特別区を除く)18番目に人口が多い都市
人口 722,715人(推計人口)

区別の人口・世帯数・面積

区別	世帯数(世帯)	人口(人)	構成比(%)	面積(km ²)
総数	333,957	722,715	100.0	328.91
緑区	75,167	169,381	23.4	253.93
中央区	125,555	272,460	37.7	36.87
南区	133,235	280,874	38.9	38.11

※構成比は四捨五入したため合計が一致しない場合がある

コミュニティ

公民館 32館
自治会数 589加入世帯 166,397世帯(加入率49.83%)

スポーツ施設

体育館	6館	競技場、陸上競技場	2か所
プール(通年)	3か所	スポーツ広場等	23か所
プール(夏季のみ)	3か所	ニュースポーツ広場	1か所
アイススケート場(冬季のみ)	1か所	(スケートボード、3on3 バasketボール等)	
野球場	6か所	ゲートボール場	3か所
少年野球・ソフトボール場	1か所	マレットゴルフ場	1か所
テニスコート	12か所	トレーニング室	4か所

こどもの施設等

子どもセンター	24館	児童館(児童室)	24館
児童クラブ	68か所	児童遊園	37か所
子どもの広場	85か所		

相模原市も推進しています!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、2015年に国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール、169のターゲットから構成されており、「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

アクセスマップ



勤務条件

- 給与 246,509円(新規大卒 初任給)(令和3年4月1日)
※給料・教職調整額・地域手当・義務教育等教員特別手当を含む
※給与は、相模原市学校職員の給与に関する条例等に基づき給与月額を決定します
※個人の状況に応じて通勤手当・扶養手当・住居手当等も支給されます
- 勤務時間は、原則として1週間につき38時間45分です

志願者説明会(動画配信)を実施します。

配信期間

4月23日(土)~5月27日(金)

お問い合わせ

相模原市教育委員会 教職員人事課
(相模原市役所第2別館4階)

相模原市教員採用選考試験

検索

